先物協会ニュース
JCFIAマンスリー

JCFIA
JAPAN COMMODITY FUTURES INDUSTRY ASSOCIATION

発行所 日本商品先物振興協会
〒103-0016
東京都中央区日本橋小網町9-9
☎(03)3664-5731 FAX(03)3664-5733
http://www.jcfia.gr.jp/

私の好きな一文字

空

禮

（伊藤 禮史 中部商品取引所 理事長）

FUTURES PLAZA

東京工業品取引所

企画課課長　山岡博士

東京工業品取引所では、既に3年前から、温室効果ガスの排出量取引について研究を行っております。

排出量取引の意義は、地球温暖化を促進する要因であるとされる二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスの排出量の取引を国際間で認めることにより、排出削減コストの低い国が余分に削減した排出量を排出削減コストの高い国が購入する。

そうすることによって、それぞれの国が単独で排出削減を行うよりも、世界全体でみた場合の排出削減コストが少なくなり、経済効率的な排出削減が可能となるところにあります。省エネと環境規制が高度に進んでいる我が国のように排出削減コストの高い国にとって、排出量取引は京都議定書の目標達成のために極めて重要な手法であると考えられます。

排出量取引の研究進む

この3年間の調査では、現物の取引制度の在り方と排出量取引の効率性との関係に主眼を置いて研究を行いました。研究内容の詳細については、東工取のホームページに報告書が掲載されておりますので、ここでは省略しますが、東工取としては、今後は排出量の先物取引にまで射程を広げた研究を進めていく予定です。

ただ、排出量の先物取引を実際に我が国の商品取引所で行うためには、先ず国内制度として排出量の現物取引制度が整備される必要があること、また排出量のような無体物を「商品」に含めるための「商品」概念の拡張や「当業者」概念の整理などといった商品取引所法の見直しが不可欠であることを指摘しておきたいと思います。

これからは新たな社会的ニーズに応えるため、排出量取引のみならず電力や天候などといった新種の商品の上場機運が一層高まることが予想されます。

こうしたニーズの受け皿として、商品先物市場が社会経済的なインフラストラクチャーとして機能し得るよう、商品取引業界を挙げての基盤整備の努力が期待されますが、私自身もそうした取り組みの中で微力ながら努力して参りたいと考えております。

プロフィール

1964年　生まれ
88年　東京大学工学部都市工学科卒
〃　大和銀行入社
96年　東京工業品取引所入所
現　職　企画部企画課課長

経済産業省
商務情報政策局
横尾 英博
商務課長に聞く

総合サービス業へ脱皮を

「あるべき姿」にどう近付けるか

工業品の先物取引を所管する経済産業省商務情報政策局商務課の課長が7月7日付で、野澤隆寛氏から横尾英博氏に代わった。就任して、1カ月半、04年末からの商品先物取引委託手数料の完全自由化を控え、課題山積の業界の感触や今後の行政運営方針などについて聞いた。

略歴

昭和34年1月　12日生、43歳
57年3月　東京大学法学部卒
4月　通産省入省（産業政策局総務課）
59年6月　通商政策局国際経済課
61年6月　中小企業庁長官官房総務課
63年6月　留学（ジョージタウン大学）
平成2年5月　機械情報産業局電子機器課
4年5月　資源エネルギー庁長官官房総務課
6年5月　通商政策局国際経済課
8年6月　資源エネルギー庁長官官房総務課（法令審査委員）
9年7月　機械情報産業局航空機武器宇宙産業課防衛産業企画官
10月　兼電気機器リサイクル推進室長
10年7月　日本貿易振興会シンガポール産業調査員
13年1月　経済産業省商務情報政策局政策企画官
14年7月　現職に就任

やりがいのある業界

――業界の状況をどうみていますか。

横尾　商取業界には七つの取引所と全商連、商品取引員、業界団体の先物協会、自主規制団体の日商協、そして補償基金協会があり、商取法の枠内で大きなシステムを形成している。それが、私がこれまでおつきあいしてきた産業界とは違う特徴です。単に産業ということでなく、いろいろな制度もからんで、行政の対象としては、非常にやりがいのある業界という気がします。

また、産業の基盤、金融の基盤としての先物の機能、つまり、公正な価格の形成と発見、リスクヘッジ、投資家からみた資産運用というインフラとしての機能を担っており、他の産業界以上に公共的な性格が強いという印象です。

一方、就任してから何人か業界の主だった人達にお会いして話をうかがいましたが、オーナーとして長い間、一つの道を歩んで来られたせいか、ある種の魅力的な深みを持った方々だ――と感じました。

法令違反には厳しく

――しかし、「信頼性の向上」が業界発展のための最大の課題になっている状態です。

横尾　担うべき機能や、あるべき姿と現実とのかい離をどう近付けるかが業界と行政が努力すべきミッションでしょう。近年、法令違反には厳正に対処するようになってきており、この路線は引き継いでいきます。公共的機能を担っているからには信頼性の向上は極めて重要で、行政はやるべきことはやるし、業界の自助努力も求めていきます。

重要性増す先物機能

――平成11年施行の改正商取法によって新規商品の上場規制が一段と緩和され、経産省所管では、ガソリン、灯油、ゴムのTSR20、原油、ニッケルと、〃上場ラッシュ〃です。

横尾　上場商品を増やすことは基本的にはよいことです。かつて、日本経済は系列的なつながりで長期、継続的な取引が行われ、リスクはお互いが持ち合っていました。そういう経済構造が限界にきて、もっとマーケットにまかせることになった。平成10年の商取法改正はそんな政府の構造改革プログラムに沿ったものです。

価格を形成・発見し、リスクヘッジの場を提供するという先物の機能は一段と重要になってきます。高コスト構造で誰かが決めていた価格をマーケットに移しかえる新規上場は大切です。ただ、先物機能が十分に働く商品を上場していくべきでしょう。

そういう意味では、試験上場はよい制度です。一定の審査をして上場し、最終的にはマーケットにまかせて、だめなら外せばよい。ただ、日本の場合、いったん上場するといろいろなしがらみがあり、廃止しにくいのが問題です。何らかのメカニズムが必要かもしれません。

――先物機能の発揮という面では、当業者の参加が少ないという問題があります。

横尾　貴金属と石油製品、原油の上場でよい方向に変わりつつあるのではないでしょうか。ただ、シカゴ、ニューヨークの取引所の使い勝手がよければ、商社、当業者はそっちでヘッジします。グローバリゼーションの流れの中で国際的に制度間、取引所間の競争は激しくなります。それを乗り越えて日本の取引所をどう活用してもらうか、大きな課題です。

松井証券問題は微妙

――株式ネット取引の最大手、松井証券が6月から開始した金保証金取引が商品先物取引所制度の存在意義にも係る問題として業界に波紋を起こしています。どう対処されますか。

横尾　商取法との関係で、極めて微妙な問題です。いろいろ勉強、検討しています。法令の解釈とか制度上

（2面につづく）

商務課入口の表示

多摩大でリスク管理講座

河村教授、社会人向けに

先物協会は多摩大学に「リスク管理」の寄附講座を寄贈しているが、その講座を主宰する河村幹夫教授が10月から社会人向けに企業のリスク管理講座「21世紀型企業のリスク管理戦略」を開く。

先物協会は広く学生に先物取引などの必要性を理解してもらうため、これまで一橋大学で寄附講座を実施していた。それが昨年度で終了。今年度は多摩大学と青山学院大学に寄附講座を開設、リスク管理、商品先物取引などについて学生に学んでもらえるよう予算措置をとっている。今回のリスク管理講座はその延長線上として社会人を対象に行おうというもの。

リスクを単に損失・コスト要因として管理するのではなく、企業全体の観点からリスクを取り、利益獲得の機会につなげるという戦略を講義する。講座は10月10日から6回。

◇主な要領◇

分　野	企業人TOPの経営戦略
講座名	21世紀型企業のリスク管理戦略
講　師	河村　幹夫
曜日・時間	隔週木曜日　18:30～20:40
スケジュール	10/10・10/24・11/7・11/21・12/5・12/19
受講料	60,000円（多摩大学卒業生30,000円）
募集人数	30名

先物春秋

東京日本橋人形町の商店街組合でまとめた『にほんばし人形町』は人形町の歴史や文化を豊富に盛り込んだ本で古書街では希本の部類に入るだろう。それが、こんど改訂復刻された▼水天宮周辺は多くの文人が足跡を残しているが、歌人の吉井勇もこの町をこよなく愛した一人で、「そのむかし水天宮のにぎはひの　中に見出でし君にやあらぬ」と詠んだ。人形町を語る時、蛎殻町ははずせない。同書には、明治9年に米商会所が設立されると、多くの仲買が集まって開業し、同11年東京株式取引所誕生で、「この地域一帯は、金融と株式・商品の中心地として日本資本主義の発達と共に発展していった」と記してある▼明治中葉から大正大震災までが蛎殻町がいちばん華やいだ時代で、米相場の当てっこをする合百（ごうひゃく）が花盛りで、「毎日二階の部屋に胴元である合百師を中心に車座になって、売り、買いを争う間に取引所からかけつけた小僧が、一階ののれんから首を出し、〃二カイ、三ヤリ〃と呼ぶ光景がよくみられた」▼この町ゆかりの巨人に安田善次郎がある。両替商を営んでいた若き日、安田は「人形町の善です。ご用はありませんか」と早暁からお得意先をたたき起こして回った。「目覚まし善さん」は勤倹力行を地で行って安田財閥の礎をつくった。当協会のビル名が「小網町安田ビル」に改まった。善次郎にちなむ命名だ。新世紀の蛎殻町文化をどう形作っていくか、先物にかかわる人々の改革に挑戦する志に期待したい。（泉）